



Image MateTM for USB Version 1.0 for Windows98

アプリケーションを起動する

準備

「ビジュアルプレゼンター」本体の電源を入れ、付属の USB ケーブルでコンピューターと接続します。

Image Mate for USB の起動

Windows のスタート メニュー から [プログラム] - [ImageMate] の[Image Mate for USB] で起動します。



メイン ウィンドウ

アプリケーションが起動すると、下記のメイン ウィンドウが表示されます。 ここでは各部の名称と働きについて概略を説明しています。 ツール バー ----

> image Mate for USB 7+// ℓD Image Mate for USB Image Mat			
77代ル住 編集(2) 月日2/(R) スーム② ヘルプ(H) ■ ● ● ● ● ● ● ● ▼ レディ! 2000/04/01 1200 //	🚰 Image Mate for USB		
View	ファイル(E) 編集(E) リモコン(B) ズーム(Z) ^/L7°(<u>H)</u>	
View	🔲 🔲 🛗 🤁 🔾 🗙		
View			
▶7 ² 1! 2000/04/01 1200			
▶7°₁! 2000/04/01 12:00			View
<u>▶</u> 7°{ !			
ντ²τ ! 2000/04/01 12:00 //			
Ŀ7°₁!			
עדיין 2000/04/01 עדיין געריין גערי געריין געריין געריין געריין געריין געריין געריין געריין געריין גערין גערין געריין גערין גערין געריין געריין גערי			
b7 ⁵ t!			
L ² γ! 2000/04/01 12:00 //			
L7 [*] ℓ! 2000/04/01 12:00 //			
	ν 7 %γ!	200	00/04/01 12:00 //
ステータス バー ―」			ステータス バー 💛

メニュー バー

ファイル(E) 編集(E) リモコン(B) ズーム(Z) ヘルフ°(H)

このアプリケーションで使用できる機能が表示されています。アプリケーションの状態 によって使用できない機能は淡い灰色になっています。

ファイル

画像を保存	View に表示されている画像をファイルに保存
キャプチャ入力	本体の画像をパソコンへ取り込む
JPEG の設定	JPEG 形式で保存する際の画像の品位を設定
アプリケーションの終了	アプリケーションの終了

編集

シャープ ネス	View に表示されている画像のシャープネスを調整
ガンマ補正	View に表示されている画像のガンマ補正を設定

リモコン

児コンの表示	リモコンを表示
児コンの非表示	リモコンを消す

ズーム

拡大	View に表示されている画像を拡大して表示
縮小	View に表示されている画像を縮小して表示
ウィント ウにフィット	ウィンドウのサイズに合わせて画像を表示
ピカル等倍	View に表示されている画像を等倍(100%)で表示

ヘルプ

ツール バー

🖃 🔲 🏢 🔍 🔍 🗙

メニューの機能の中で、特に使用頻度の高いものが並んでいます。

	View 領域に表示されている画像をファイルに保存
	本体から画像を取り込む
	リモコンの表示と非表示をトグルで切り替え
Ð,	View 領域に表示されている画像を拡大
Q	View 領域に表示されている画像を縮小
X	アプリケーションを終了

View 領域



キャプチャされた画像は View 領域に表示されます。画像が View 領域に入りきらない ときは、水平スクロール バーと垂直スクロール バーが自動的に現れます。 ステータス バー



アプリケーションの状態、View 領域に表示されている画像の倍率や現在の日付と時刻を表示します。

メッセージ
 アプリケーションの状態を表示します。
 画像の倍率
 View 領域に表示されている画像の倍率を%で表しています。
 プログレス バー

 画像をキャプチャしているときの進行状況を表示します。

 日付
 現在の日付を表示します。
 時刻

現在の時刻を表示します。

ビジュアルプレゼンター本体の画像を取り込む

画像をキャプチャする

ビジュアルプレゼンター本体のカメラの画像をアプリケーションに取り込むことができます。 キャプチャされる画像のサイズは1272 x 1024 ドットです。 本体のカラー / 白黒の切替とアパーチャの設定のみキャプチャされる画像に反映されます。 それ以外の機能はキャプチャされる画像に反映されません。

また、メニューやポインタはキャプチャされません。

- 1.ステータス バーのメッセージに「レディ!」と表示されていることを確認して下さい。 「レディ!」でないときは、キャプチャすることはできません。
- 2.ツール バーの 🦲 「キャプチャ入力」か、メニュー バーの [ファイル]-[キャプチャ入力]を選択しま
 - す。

👍 Image Mate for U	SB				
ファイル(E) 編集(E)	リモコン(R)	, X°−4(<u>Z</u>)	ヘルフ°(<u>H</u>)		
画像を保存(S)	Ctrl+S				
	Alt+C			 	
JPEGの設定(J)					
アフツケーションの終了	⊗ Ctrl+Q				

3.キャプチャが開始されます。ステータス バーのメッセージに「ビジィ!」と表示され、 進行状況がステータス バーに表示されます。



キャプチャ中は、本アプリケーションでの他の操作はできません。 キャプチャ中にプレゼンタ本体の電源を切ったり、USB ケーブルを抜かないようにして 下さい。 4. キャプチャが終了すると、キャプチャされた画像が View 領域にフィットする倍率で表示されます。



シャープネスの設定

キャプチャした画像のシャープネスを調整することができます。 一度調整を行うと、再度調整を行うまでその状態が維持されます。

1.メニュー バーの [編集]-[シャープネス...]を選択します。

👉 Image Mate for USB		
ファイル(E) 編集(E) リモコン(R)	,⊼~4(<u>Z</u>)	ヘルフ°(H)
→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →		

2.シャープネスのダイアログが開きます。画像をはっきりさせたいときは、スライダを「シ ャープ」側へ移動させ、画像をソフトにしたいときは、スライダを「ソフト」側に移動させ て画質を調整します。



3.シャープネスの調整が終わり、View 領域の画像に反映させたいときは「OK」ボタンを クリックします。中止したいときは「キャンセル」ボタンをクリックします。

ガンマ補正の設定

キャプチャした画像のガンマを調整します。モニターに合わせて選択して下さい。 一度調整を行うと、再度調整を行うまでその状態が維持されます。

1.メニュー バーの [編集]-[ガンマ補正…]を選択します。

👍 Image	Mate for USB				_ 🗆 ×
7711(E)	編集(E) リモコン(R)	(<u>Z</u>)	^/μフ°(<u>H</u>)		
	シャーフ [®] ネス(<u>S</u>)				
	カツマ補止(<u>G</u>)	<u> </u>		 	

2.ガンマ補正のダイアログが開きます。ガンマ補正をかけるときは「ON」をクリックし、 補正をかけないときは「OFF」をクリックします。



3.ガンマ補正の調整が終わり、View 領域の画像に反映させたいときは「OK」ボタンをクリックします。中止したいときは「キャンセル」ボタンをクリックします。

View 領域の画像を 拡大 / 縮小 表示する

View 領域の画像を拡大する

View 領域に表示されている画像を10%単位(オリジナルのサイズが100%)で拡大して表示します。

1.ツール バーの 🔃 「拡大」か、メニュー バーの [ズーム]-[拡大]を選択します。

拡大するときは、View領域に表示されている画像の中心を基準として大きくなります。

👍 Image Mate for USB			
ファイル(E) 編集(E) リモコン(<u>R</u>)	スーム(乙) ヘルフ°(円)		
📙 🔲 🏢 🕀 🔾 🗶	拡大型	Otrl+[
	縮小(<u>0</u>)	Ctrl+]	
	ウィントウにフィット(E) ヒウセル等倍(E)		

View 領域の画像を縮小する

View 領域に表示されている画像を 10%単位で縮小して表示します。また最小の倍率は 10.00% です。

1.ツール バーの 💽 「縮小」か、メニュー バーの [ズーム]-[縮小]を選択します。

縮小するときは、View 領域に表示されている画像の中心を基準として小さくなります。

👍 Image Mate for USB			
ファイル(E) 編集(E) リモコン(R)	ス~ム(Z) へルフ°(<u>H</u>)		
	拡大型	Ctrl+[
	縮小(0)	Ctrl+]	
	ウィントウにフィット(E) ヒウセル等倍(E)		

View 領域の画像をウィンドウにフィットさせる

キャプチャされた画像の全体が表示されるようにします。

1.メニュー バーの [ズーム]-[ウィンドウにフィット]を選択します。

👍 Image Mate for USB			
ファイル(E) 編集(E) リモコン(<u>R</u>)	スニーム(乙) ヘルフペ(日)		
📕 🔲 🏢 🤤 🔍 🗙	拡大Φ 縮小(<u>Q</u>)	Ctrl+[Ctrl+]	
	ウィントウにフィット(E) ヒツセル等倍(E)		

View 領域の画像をピクセル等倍にする

キャプチャした画像のオリジナルサイズ(倍率100%)で表示します。

1.メニュー バーの [ズーム]-[ピクセル等倍]を選択します。

👍 Image Mate for USB		
ファイル(E) 編集(E) リモコン(R)	スペーム(型) ヘルフペ(円)	<u>.</u>
🔲 🔲 🛗 🏵 Q 🗙		
	ウィントウ(こフィット(E) ヒツセル等倍(E)	

画像を保存する

キャプチャした画像をファイルに保存できます。保存できるファイルの形式は、ビットマップ形式と JPEG 形式です。

1. ツール バーの 🔚 「保存」か、メニュー バーの [ファイル]-[画像を保存]を選択します。

👍 Image Mate for USE	3			. 🗆 🗵
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) り	モコン(B) ス	(~4Q)	ヘルフ°(<u>H</u>)	
画像を保存(<u>S</u>)	Ctrl+S			
	Alt+C	<u> </u>		
JPEGの設定(J)				
アフリケーションの終了 🗵	Ctrl+Q			

2.[名前を付けて保存]ダイアログが開きますので、保存する場所、ファイル名とファイルの 種類を設定します。

保存するファイルの形式は、ダイアログ中の「ファイルの種類」でビットマップ形式か JPEG 形式かを選択します。

名前を付けて保存			<u>?×</u>
保存する場所(1):	合 マイトドキュメント	- 🗈 🛛	2 🖻 🔳
ファイル名(<u>N</u>):			保存(<u>S</u>)
ファイルの種類(工):	Bitmap Files (*.BMP)	•	キャンセル
	Bitmap Files (*.BMP)		

ファイルに保存する場合は、「保存」ボタンをクリックし、中止する場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

JPEG 圧縮率を設定する

JPEG 圧縮率(Q ファクタ)を設定することにより、JPEG で保存する画像の画質を設定する ことができます。一度調整を行うと、再度調整を行うまでその状態が維持され、画像を JPEG 形式で保存するときに反映されます。

1.メニュー バーの [ファイル]-[JPEG の設定]を選択します。

👍 Image Mate for	USB				×
ファイル(E) 編集(E) リモコン(<u>R</u>)	,x°−4(Z)	^ルフ°(<u>H</u>)		
画像を保存(<u>S</u>)	Ctrl+S				
キャプチャ入力(<u>C</u>)	Alt+C			 	
JPEGの設定(J).					
アフツケーションの終う	7⊗ Ctrl+Q				

2.Qファクタのダイアログが開きます。画像を高画質で保存したいときは(ただし、ファ イルサイズは大きくなります)、スライダを「最高画質」側へ移動させ、ファイルのサ イズを小さくしたいときは(ただし、画像は劣化します)、スライダを「最大圧縮」側 に移動させて調整します。

Q7ァウጵ	
	―― スライダ
最高画質	
ОК + +уъл	

3. 調整が終わり、Q ファクタを有効にさせたいときは「OK」ボタンをクリックします。 中止したいときは「キャンセル」ボタンをクリックします。

リモコン

リモコンを表示させる

アプリケーションからビジュアルプレゼンター本体をコントロールすることができます。コ ントロールするには、リモコンを表示させる必要があります。

- 1.ステータス バーのメッセージに「レディ!」と表示されていることを確認して下さい。 「レディ!」でないときは、リモコンを表示させることはできません。
- 2.ツール バーの 🗰 「リモコン切替」か、メニュー バーの [リモコン]-[リモコンの表示]を選択し

ます。

👍 Image	Mate for U	SB		
771N(E)	編集(E)	リモコン(R)	メーア(国)	^/レフ°(<u>H</u>)
	. •	リモコンのま	表示(<u>R</u>)	Ctrl+R
		▼9€12009	Fatorre	Utri#R

3.リモコンが開きます。

リモコン			×
LOCK			
POINTER		1	
2x			
R	OTATION 180	270	PAUSE
POSI/NEGA C	OLOR/B&W	UPPER	BASE
SXGA	XGA	SVGA	VGA
RGB1	RGB2		GAMMA
TELE	WIDE	NEAR	FAR
NORMAL	- IRIS Open	CLOSE	AF

リモコン表示中に本体を操作してもリモコンには反映されません。

リモコンでビジュアルプレゼンター本体を制御する

ほとんどの操作は、本体に付属しているワイアレスリモコンと同じです。 ここでは、ワイアレスリモコンと異なる点について説明します。

[LOCK]ボタン



[LOCK]ボタンを ON(押し下げた状態)にすると、本体側でのコントロールは禁止されます。 OFF にすると解除されます。

[POINTER]ボタン

לבא	×	リモコン	>
LOCK		LOCK	

[POINTER]ボタンを ON(押し下げた状態)にすると、矢印ボタンが使用できるようにな ります。

[GAMMA]ボタン



本体のガンマ補正を切り替えるボタンです。 アプリケーションのガンマ補正とは関係ありません。

[画像回転]ボタン

		270	PAUSE
POSI/NEGA	COLOR/B&W	UPPER	BASE

本体の「RGB OUT」と「VIDEO」出力の画像回転の角度を選択します。

リモコンを非表示にする

不要になったリモコンを非表示にします。

1.ツール バーの III 「リモコン切替」か、メニュー バーの [リモコン]-[リモコンの非表示]を選択 します。

👉 Image Mate for U	SB		
ファイル(E) 編集(E)	リモコン(R) ズーム(Z)	^ルフ°(<u>H</u>)	
日 🔲 🏢 🗨	▼児田ンの表示(比) (0trl+R	
	リモコンの非表示(D)(Dtrl+R	

アプリケーションを終了する

アプリケーションを終了する

キャプチャされた画像はアプリケーションを終了させる前に保存して下さい。

1 .ツール バーの 💢 「終了」か、メニュー バーの [ファイル]-[アプリケーションの終了]を選択します。

쑫 Image Mate for USB		
	z~−Δ(Z) ^ルフ°(<u>H</u>)	
画像を保存(<u>S</u>) Ctrl+S キャプ ^o チャ入力(<u>C</u>) Alt+C		
 JPEGの設定(J)	-	
アフリケーションの終了 😢 Otrl+Q		
	-	

エラーメッセージがでたら

アプリケーションの操作中にさまざまな原因でエラーメッセージがでることがあります。下記 に代表的なエラーメッセージと、その対応方法がありますので参考にして下さい。

メッセージ 通信設定が USB ではありません

原因 本体の通信設定が USB になっていません。

- 対応方法 本体の通信設定を「USB」にします。
- メッセージ USB:通信(送信)に失敗しました

原因 アプリケーションから本体にコマンドを送れないためです。
 その要因として、
 1)デバイス ドライバが PC に正しくインストールされていないとき
 2)USB ケーブルが不良のとき
 3)本体の異常
 などがあります。

- 対応方法 コンピューター、USB ケーブル、本体を確認して下さい。
- メッセージ USB:通信(受信)に失敗しました

原因 アプリケーションが本体のデータを受信できないためです。
 その要因として、

 1) USB ケーブルの不良
 2) 本体の異常
 などがあります。

- 対応方法 USB ケーブル、本体を確認して下さい。
- メッセージ USB:通信(画像キャプチャ)に失敗しました
 - **原因** 本体から画像をキャプチャ中に、通信の異常が発生したためです。
 - 対応方法 本体を確認し、アプリケーションや Windows を再起動して下さい。
- メッセージ USB:通信に失敗しました
 - 原因 上記以外の理由で本体との通信ができなくなったためです。
 - 対応方法 本体を確認し、アプリケーションや Windows を再起動して下さい。

- メッセージ USB:本体との接続が切れました
 - 原因 本体の電源が切られたか、USB ケーブルが外れたためです。
 - 対応方法 本体とUSB ケーブルを確認して下さい。
- メッセージ 割り当てる為のメモリが不足しています
 - 原因 アプリケーションが必要としているメモリが不足しているためです。
 - 対応方法 使用していない他のアプリケーションを終了したり、不要なドライバを削除して下 さい。
- メッセージ 画像のセーブに失敗しました
 - **原因** 画像をファイルにセーブする際に、エラーが発生したためです。または空きディス クの容量が足りないためです。
 - 対応方法 ディスクの空き容量を確認して下さい。

- 本書の内容および Image Mate[™] for USB アプリケーションは、将来予告なしに変更することがあります。
- Image Mate[™] for USB のご使用により生じた直接および間接の損害につきまして は、当社は一切責任を負いかねますので、予めご了承下さい。
- Image Mate[™] for USB アプリケーションを無断で複製、販売、改造やリバース エンジニアリング等を行うことは禁止されています。
- Image Mate[™] は、株式会社 エルモ社の登録商標です。
- Microsoft および Windows は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における 登録商標です。
- Adobe、Acrobat、Acrobat ロゴは、Adobe Systems Incorporated の商標です。
- VGA、SVGA、XGA、SXGA は、International Business Machines Corporation の商標ま たは登録商標です。